

人と店と街と繋がる「とりつじん」プロジェクト

5つの商店街から

若手メンバーが結集

「都立大学商店街連合会」は、東急東横線・都立大学駅の周辺にある5つの商店街（柿の木坂商和会、都立大学本通り親和会、八雲通り共栄会、トリツブードセンター、平町商店街振興組合）で構成されている。

その歴史は長く、商店街内の世代交代が急務になっていた。そこで、街の活性化に繋がる事業の企画を若手に委ねようということに。早速、各商店街から30~40代のメンバーを抜擢しプロジェクト実行委員会が結成された。実行委員会の運営には、公社の『商店街パワーアップ作戦』が活用され、まちづくりに詳しい地元出身の専門家が指南役として参加している。



氷川神社例大祭における連合渡御

メンバーたちは、まずは自分たちの商店街を再認識し、これから企画していくプロジェクトのコンセプトを固めることから始めた。都立大学という街は、両隣にある自由が丘や学芸大学と比べると認知度は高くない。しかし、個々の店には実にユニークな店主やスタッフがあり、それぞれこだわった商品やサービスを提供している。コンセプトは、商店街で働く魅力的な人々にスポットを当て、彼らとのふれあいを通して、街を好きになってもらうことに決まった。

お店で働く人々の魅力を伝える

冊子「とりつじん」を発行

平成26年、プロジェクトの1本目の柱として、街のガイドブックの制作がスタート。このガイドブ

ックは、商店街の各店舗や銀行、駅構内のラックなどに置かれるA5版の無料の冊子である。

各商店街から3~4人、計20人の店主や従業員に登場してもらい、自分の店への思いなどを、似顔絵と人柄が伝わる文章で綴られている。最大の特徴は、20人のイラストレーターが1人1店舗ずつ担当している点だ。店主たちの個性がより引き立ち、ページをめくるたびにまったくタッチの違う画が楽しめるという、とても贅沢な作りになっている。

冊子のタイトルは、都立（とりつ）の人（じん）から、「とりつじん」に決めた。同年12月に発行されると、初版の1万部があっという間になくなる好評ぶり、翌年4月に2000部を増刷した。



とりつじん 表紙



鍼灸治療院とイタリアンレストラン

「とりつイベント」、

「とりつ大学」を開催

平成27年10月31日には、プロジェクトの2本目の柱、「とりつイベント」が開催された。今回は、とりつじんの似顔絵ポスターを目印に、各店舗を巡ってクイズの答えを探しながらゴールを目指す

という回遊イベントを実施した。冊子を見て街に興味を持ってくれた人たちに対し、お店に足を運んでもらうきっかけをつくるのが狙いである。

3本目の柱は、お店が長年培ってきた知識や経験を伝え、新しい顧客（ファン）の獲得につなげる「とりつ大学」。平成28年10月からプレ講座が行われ、翌年に本格的に開校。3月18日～26日の9日間にわたって、お茶屋さんの「日本茶のテイasting」、生花店の「フラワーアレンジメント」、鍼灸・治療院の「5分でできる肩こり解消法」、精肉店の「和牛ローストビーフの焼き方」、靴修理店の



精肉店の講座

の「靴の磨き方」など、バラエティーに富んだ10講座が開かれた。



生花店の講座



焼鳥屋の講座

とりつじん100人、 100講座を目指して

「とりつじん」プロジェクトの活動に賛同する商店街の店主は順調に増え続けている。それに伴い、新たに12人の似顔絵を掲載した2冊目の冊子が同28年に発行された。平成29年現在でメンバーは40人になっている。

こうした取り組みはメディアや全国の企業、学校関係者などからも大きな注目を集めており、取材や講話の依頼が相次いでいるほか、共同事業の打診などもある。さらに、八雲通り共栄会では数十年ぶり

に青年部が復活するなど、多方面においてさまざまな相乗効果が生まれている。

そんな「とりつじん」の今後の目標は、東京オリンピックが開催される平成32年にはメンバーを100人まで増やし、「とりつ大学」で全100講座を運営することだ。

商店街の声

都立大学商店街連合会

会長 島田氏(左)／事務部長 坂本氏(右)



「次世代へのバトンタッチ」を目指し若手達と地元専門家のチームに任せ、一見「商店街らしくない事業」となりました。しかし認知度が高まると「人（個店）と人（お客様）の繋がり」という商店街本来の役割をPRする事業になったと思っています。今では横の繋がりができた若手達のやる気と自覚が商店街全体の活気となっています。公社の方には著作権の取扱いなど我々の疎い面を色々フォローしていただき助かりました。

商店街データ

商店街名 都立大学商店街連合会

会員数 —

連絡先 目黒区柿の木坂1-34-15

(ヘアーサロンセビリア・島田宛)

電話 03-3723-4347

URL <http://www.toritsuzine.tokyo/>

(とりつじんホームページ)

活用施策 商店街パワーアップ作戦